


# 震災復興支援活動の記録

<p>住所</p> <p>※①市町名は公開させていただきます</p>	<p>〒</p> <p>(①市・郡) 津名郡</p> <p>(②区・<del>町</del>字)</p> <p>(③丁目・番地等)</p> <p>(④TEL)</p>	<p>(事務局記入欄)</p>
<p>氏名 団体名</p>	<p>あかね会 会長 田 玲 子</p>	
<p>活動の内容</p> <p>名称 期間 場所 具体的内容 うれしかったこと 困ったことなど</p>	<p>「被災高齢者元気回復ふれあいのつどい」</p> <p>1995年 9月23日</p> <p>津名町 しづかホール</p> <p>歌手の七並木みち子さん御一行が津名町しづかホールの舞台上で歌を唱ってご一緒された時私も出演させてもらった</p> <p>津名町ゆかりの「静御前の舞」と白拍子姿で披露した</p> <p>会場の被災高齢者からは大きな拍手でよろこんでもらった</p> <p>並木みち子さんからも感謝したとおほめをいただいた。私も感謝した</p> <p>「あかね会」として老人ホームへ慰問し童謡や踊りで喜んでもらっている。年に2、3ヶ所 会員12名</p>	



# 震災復興支援活動の記録

<p>住所</p> <p>※①市町名は公開させていただきます</p>	〒	(事務局記入欄)														
	(①市・郡・町) 兵庫県 津和郡 淡路町															
	(②区・町・字)															
	(③丁目・番地等)															
	(④TEL)															
<p>氏名 団体名</p>	淡路町住民及び町外ボランティア															
<p>活動の内容</p> <p>名称 期間 場所 具体的内容 うれしかったこと 困ったことなど</p>	<p>ボランティア活動の状況</p> <p>この災害では、ほぼ全町民が何らかの被害を受けたにもかかわらず、比較的ダメージの少なかった方々の多くが、ボランティアとして様々な形で被災住民の救援活動に参加していただきました。</p> <p>平成7年 (1月17日～3月31日)</p> <table border="1" data-bbox="432 1182 879 1373"> <tr> <td>仮設住宅への引越しボランティア</td> <td>29人</td> </tr> <tr> <td>救援物資の仕分けボランティア</td> <td>133人</td> </tr> <tr> <td>被害調査のボランティア</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>断水家庭への給水ボランティア</td> <td>28人</td> </tr> <tr> <td>道路上のガレキ撤去ボランティア</td> <td>78人</td> </tr> <tr> <td>避難所への給食ボランティア</td> <td>373人</td> </tr> <tr> <td>計 (延べ)</td> <td>661人</td> </tr> </table> <p>※延べ661人のうち、町外から110の方がボランティアに参加していただきました。</p>  <p>仮設住宅入居者に花のプレゼントをするボランティアのみなさん</p>		仮設住宅への引越しボランティア	29人	救援物資の仕分けボランティア	133人	被害調査のボランティア	20人	断水家庭への給水ボランティア	28人	道路上のガレキ撤去ボランティア	78人	避難所への給食ボランティア	373人	計 (延べ)	661人
仮設住宅への引越しボランティア	29人															
救援物資の仕分けボランティア	133人															
被害調査のボランティア	20人															
断水家庭への給水ボランティア	28人															
道路上のガレキ撤去ボランティア	78人															
避難所への給食ボランティア	373人															
計 (延べ)	661人															

# 震災復興支援活動の記録

<p>住所</p> <p>※①市町名は公開させていただきます</p>	〒	(事務局記入欄)
<p>氏名 団体名</p>	<p>淡路町夏まつり実行委員会</p>	
<p>活動の内容</p> <p>名称 期間 場所 具体的内容 うれしかったこと 困ったことなど</p>	<div data-bbox="411 947 1114 1570" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="619 1585 911 1615">■ 石屋小学校特設ステージで</p> <p data-bbox="421 1675 799 1809">平成27年8月14日 石屋小学校グラウンドにて</p> <p data-bbox="943 1559 1326 1597">ふるさとのサウンドが響く</p> <p data-bbox="943 1619 1326 1906">今年も淡路町にしかないふるさとの音が、多くの人々に届きました。夏祭り恒例の淡路はやしお太鼓は、「海鳴り」など得意の4曲と、夏祭りのためだけにアレンジした1曲を約1時間にわたり演奏。寸分乱れないバチさばきに、会場からは割れんばかりの拍手がわき起こりました。</p> <p data-bbox="1366 1599 1422 1809" style="writing-mode: vertical-rl;">夏まつり</p>	

# 震災復興支援活動の記録

住所 ※①市町名は公開 させていただきます す	〒	(事務局記入欄)
	(①市・郡・町)	兵庫県 津名郡 淡路町
	(②区・町・字)	
	(③丁目・番地等)	
	(④TEL)	
氏名 団体名	淡路町婦人会	
活動の内容 名称 期間 場所 具体的内容 うれしかったこと 困ったことなど		
家屋が倒壊し、町公民館などへ避難している方々に、ボランティアのみなさんが連日炊き出しにご協力下さいました。		
	町内の避難所へボランティアが炊き出し。(1/23～3/10) 平成7年 ▲避難者への炊き出しに延373人のボランティアが活躍	

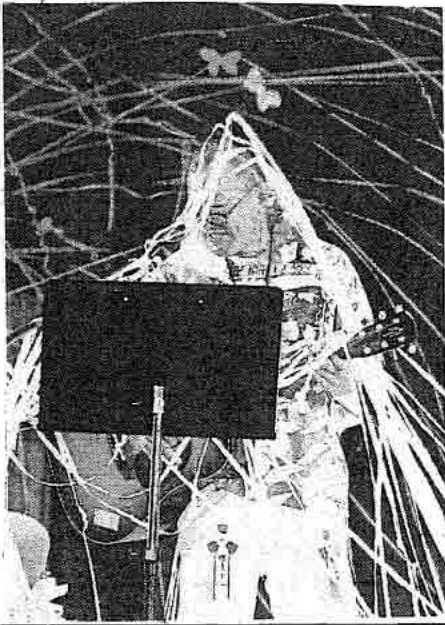
# 震災復興支援活動の記録

<p>住所</p> <p>※①市町名は公開させていただきます</p>	<p>〒</p> <p>(事務局記入欄)</p>	<p>(①市・郡・町) 兵庫県 津名郡 淡路町</p> <p>(②区・町・字)</p> <p>(③丁目・番地等)</p> <p>(④TEL)</p>
<p>氏名 団体名</p>	<p>淡路町婦人会・石屋小学校児童</p>	
<p>活動の内容</p> <p>名称 期間 場所 具体的内容 うれしかったこと 困ったことなど</p>	<p style="text-align: right;">平成7年2月27日 朝日新聞</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p><b>子供たちにおもちやも</b> 淡路町</p> <p>淡路町は二十六日、同町の岩屋の石屋小学校体育館で、全国から集まった心温まる救援物資を町民に配布した。</p> <p>避難所や仮設住宅で暮らす被災者へは、袋詰めなどの配布をほめており、今回は余剰の衣服などを配った。</p> <p>町民は「一枚で五品を上限に自由に品物を選ぶ仕組み。体育館には二十日間近くかけて、ボランティアらが「婦人服」「子供服」などの掲載板とともに仕分けした物資が、所せましと並べられた。</p> <p>物陰で衣類を試着する町民や、ぬいぐるみなどを大喜びで品定めする子どもの姿もみられた。</p> <p>吉田明夫総務課長(左)は「子供服などはまだかなり余っている。全国からの好意を無にしないためにも、二十八日に品数の制限を設けず、全町民を対象に配布したい」と話していた。</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p style="writing-mode: vertical-rl; position: absolute; right: 0; top: 50%; transform: translateY(-50%);">救援物資のおもちやに喜ぶ子どもたち「淡路町岩屋の石屋小学校体育館で」</p> </div> </div> <p>また、婦人会や石屋小学校児童が救援物資仕分け作業ボランティアに参加。</p>	

# 震災復興支援活動の記録

<p>住所</p> <p>※①市町名は公開させていただきます</p>	<p>〒</p>	<p>(事務局記入欄)</p>
	<p>(①市・郡・町) 津名郡</p>	
	<p>(②区・町・字)</p>	
	<p>(③丁目・番地等)</p>	
	<p>(④TEL)</p>	
<p>氏名 団体名</p>	<p>太田文子 津名郡連合婦人会</p>	
<p>活動の内容</p> <p>名称 期間 場所 具体的内容 うれしかったこと 困ったことなど</p>	<p>ボランティア 炊き出し 平成7年1月18日～平成10年3月まで 浅野小学校 町民センター 東中学校 3度食事の出し 避難の難所は人の残っていない 品物のお分けとか救援物資の整理</p>	

# 震災復興支援活動の記録

<p>住所</p> <p>※①市町名は公開させていただきます</p>	〒	(事務局記入欄)
	①市・郡・町	津島郡
	②区・町・字	
	③丁目・番地等	
	④TEL	
氏名 団体名	中野 寛 ( 芸名: ハマノ ハゲタニシ アマテス・シンカー・ソングライター )	
<p>活動の内容</p> <p>名称</p> <p>期間</p> <p>場所</p> <p>具体的内容</p> <p>うれしかったこと</p> <p>困ったことなど</p>	<p>震災復興コンサート</p> <p>ジャパンフローラ2000「極上のメロディに酔いしれるフローラの夜」</p> <p>H.12.7.21</p> <p>ジャパンフローラふれあいステージ</p> <p>(震災後の苦労話をオリジナルソングの合間に聞いていただき、淡路町の観光PRができたこと。)</p> 	

# 震災復興支援活動の記録

住所 ※①市町名は公開 させていただきます	〒	(事務局記入欄)
	(①市・郡・町)	三津石郡
	(②区・町・字)	
	(③丁目・番地等)	
	(④TEL)	

氏名 団体名	ハゲックス企画 (芸名: ハマノ ハゲダンス) 中野 寛 (アマチュア シンガーソングライター)
-----------	---

活動の内容 名称 期間 場所 具体的内容 うれしかったこと 困ったことなど	<p>震災10周年 Xモリアルソングライブ 4.16.10.2 神戸淡路鳴門自動車淡路サービスエリア</p> <p>(うれしかったこと) 自分のライブ活動が認められ 新聞報導されたこと</p> <p>(夢) デジタルソングで レコードデビューし 淡路島観光を全国に PRすること。</p>
---	--



明石海峡大橋を一望できる神戸淡路鳴門自動車道淡路サービスエリアのイベントで、淡路島十中町を歌でアピールした中野寛さん(左)と有名人同郡東浦町、金塊の同郡津名町

### 歌って淡路島アピール

洲本市の三熊山など各市町の特徴を作詞。淡路市内の運動会で行進曲として使われるメロディーに乗せる。

淡路町役場の商工観光課長。本業で老朽化した岩屋ポルトルの再生などに力を入れる一方、自ら歌い観光客を引き付ける。

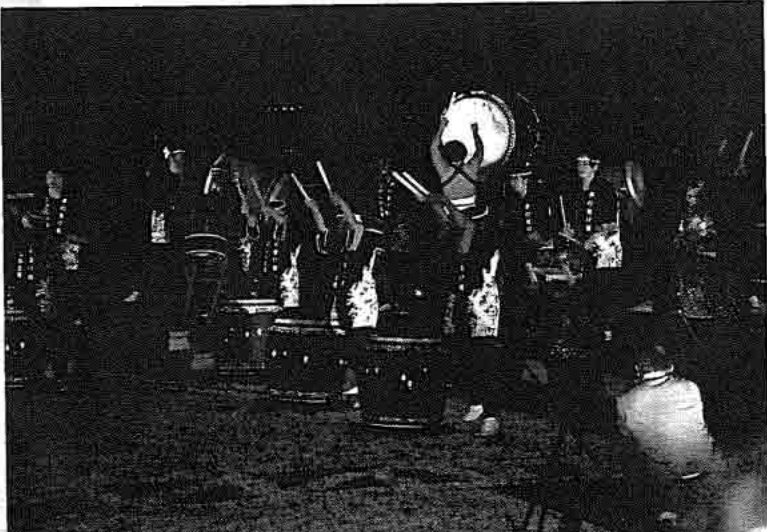
二〇〇〇年の淡路花博で、高校時代以来やめていたギターを約三十年ぶりに握り、アマチュアバンドの舞台へ。以降は、町内のイベントなどで自慢の声を披露。「合併で市町の名前は消えるが、歌を歌い継いでいきたい」と張り切る。



# 震災復興支援活動の記録

<p>住所</p> <p>※①市町名は公開させていただきます</p>	<p>〒</p> <p>(①市・郡) 津名郡</p> <p>(②区・町(字))</p> <p>(③丁目・番地等)</p> <p>(④TEL)</p>	<p>(事務局記入欄)</p>
<p>氏名 団体名</p>	<p>バーベナ あわじ 会長 上田 玲子</p>	
<p>活動の内容</p> <p>名称 期間 場所 具体的内容 うれしかったこと 困ったことなど</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>被災独居老人の方を「お花の寄せ植えで励ませる」</li> <li>津名町 独居老人復興住宅</li> <li>2009年10月30日</li> </ul> <p>古タイを再利用してプランターを作るのに1週間前に津名高等学校の生徒に呼びかけた。高校生で感性でカラフルなプランターが出来上がった。</p> <p>植栽の当日は志筑小学生も参加、バーベナあわじの指導で被災独居老人、高校生、小学生、バーベナあわじの和気あいあい、楽しくプランターを色鮮やかに植えた。</p> <p>老人の方にはとてもよろこんでもらったのがうれしかった。夕方のプランターの寄せ植えは復興住宅の玄漢に置いて住宅が明るくなった。入所者も職員もとてもよろこんでくれた。</p> <p>各部屋には小さな植木鉢の花を飾った。古タイのプランター寄せ植えは、高校と小学校の校門にも飾った。みんなお花で癒され、励まされ元気になった。</p>	

# 震災復興支援活動の記録

<p>住所</p> <p>※①市町名は公開させていただきます</p>	〒	(事務局記入欄)
	(①市・郡・町)	兵庫県津名郡淡路町
	(②区・町・字)	
	(③丁目・番地等)	
	(④TEL)	
<p>氏名 団体名</p>	はやしお太鼓 (淡路町教育委員会)	
<p>活動の内容</p> <p>名称</p> <p>期間</p> <p>場所</p> <p>具体的内容</p> <p>うれしかったこと</p> <p>困ったことなど</p>	<p>平成8年 1月17日</p> <p>17:46 県立淡路島公園で、淡路町のはやしお太鼓保存会が犠牲者への鎮魂と被災者の希望を未来につなげる思いを込めて、太鼓を演奏。これは神戸の復興支援グループの呼び掛けで「ひびけ！鎮魂と希望の太鼓」と題したイベントに参加したもので、日本国内は元より海外の各地でも一斉に太鼓を打ち鳴らし、鎮魂と復興への思いが世界中の空に力強く響き渡りました。</p> 	

# 震災復興支援活動の記録

<p>住所</p> <p>※①市町名は公開させていただきます</p>	<p>〒</p> <p>(事務局記入欄)</p>	
	<p>(①市・郡・町)</p>	<p>津名郡 東浦町</p>
	<p>(②区・町・字)</p>	
	<p>(③丁目・番地等)</p>	
	<p>(④TEL)</p>	
<p>氏名 団体名</p>	<p>東浦町復興支援ライブ実行委員会</p>	
<p>活動の内容 名称 期間 場所 具体的内容 うれしかったこと 困ったことなど</p>	<p>東浦町では、震災5周年にあたる平成11年度から「東浦町復興支援ライブ実行委員会」を組織し、地域の芸術文化の拠点であるサンシャインホールにおいて、毎年1月に「東浦町復興支援ライブ」を開催してきた。これは、被災地の住民を勇気づけることを目的に実施してきたものであり、芸術文化面における創造的復興の象徴として、地域のみなさんに喜んで</p>	
	<p>いたされる非常に有意義なイベントになりました。</p>	